



Borderlessness and Freedom



キヨシ
ヤエガシ

YAEGASHI KIYOSHI

第491回
花巻市文化会館自主事業
ルンビニー美術展

LUMBINIC

ルンビニー、おらが美

ARTISTS

TCMISAWA FUJIKO



"Let It Be" KOBAYASHI SATORU



LUMBINI and LUMBINI ART MUSEUM



●新型コロナウイルス感染症の感染状況により
内容の変更や中止をする場合があります。

お問い合わせ「花巻市文化会館」

〒025-0097
岩手県花巻市若葉町三丁目16番22号
TEL: 0198-24-6511
URL: <https://www.kanmaki-bunka.jp>

主催：花巻市
協力：花巻ロータリークラブ
活版データー株式会社

プレイガイド：花巻市文化会館、
なはんプラザ、正時堂、イトウセイ、
いせかん(大迫)、砂田屋石鳥谷店、
佐々長醸造(東和)

講演会
講師：板垣崇志氏
(るんびにい美術館アートディレクター)

午後3時(中ホール) 定員80名

講演会は事前の申し込みをお願いします。
(先着順)
申し込み先/TEL: 0198-2915263
(委託先: 活版データー株式会社)

特別企画
7月25日(日)

●ギャラリートーク
内容：アーティストまたはアートディレクター
板垣氏による作品解説

午後2時(展示ホール) 定員20名

花巻市文化会館
展示ホール

時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週火曜日
入場料：一般500円※学生以下無料

2021
7/17(土) 8/1(日)

アート? なにそれ。
ただ私の引きたい線を引き、
私の塗りたい色を塗るだけ。

LUMBINIC ARTISTS

ルンビニー、おらが美



花巻市星が丘にある「るんびにい美術館」。知的な障がいのある作者による美術作品を始め、多彩な展示内容を通じて生きとし生けるものの「命の声」を発信する文化と福祉の拠点です。

同館を運営する社会福祉法人光林会は、花巻の地で半世紀余りにわたって入所施設「ルンビニー学園」や「ルンビニー苑」を始めとする障がい者支援事業をおこなってきました。その取り組みの中で1988年に始まった陶芸活動が、ルンビニーの最初の創作のともし火となります。その火はやがて織物や絵画などの多彩な表現へと展開し、2007年のるんびにい美術館開設に結実したのでした。

ルンビニーの作者たちは他の誰かに気に入られようともせず、徹底的に自分の心に忠実な表現を生み出します。それはまばゆいほどに独創的で、見る者の心を自由な世界へと解放してくれます。人はそれをアートと呼びますが、しかし当の作者たちはおそらく

アートという言葉など知りません。そんな言葉にさえも囚われることなく、これ以上ないほどの純度で自分の感じる色や形を率直に表現するのです。

JR花巻駅をラッピングした〈HANAMAKI ART STATION〉や、石鳥谷中央通り商店街の街路灯フラッグなど、作品たちは花巻を幾度も彩ってきました。花巻は全国でも先駆的な「知的な障がいのある市民が活躍する街」になりつつあります。率直な作者たちのあり方と作品が、今や社会を変え始めているのです。その震源となっている巧まざる人と美の世界を、この展覧会で存分にご体感ください。



2



1



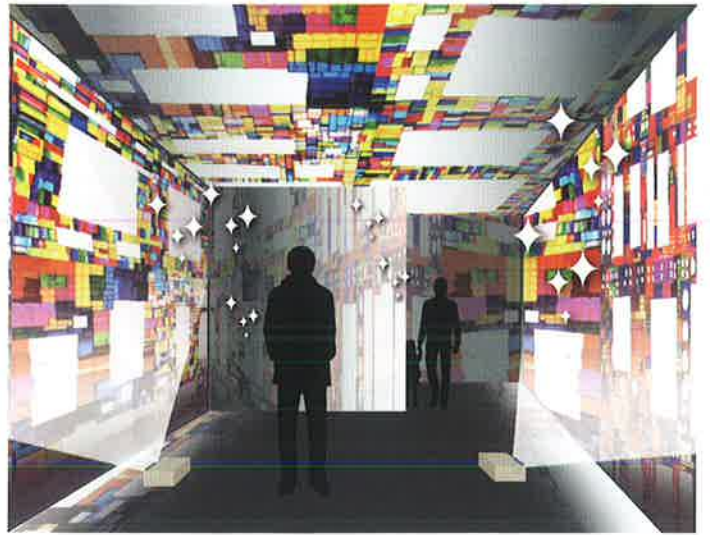
3



5



4



作品介绍プロジェクトードーム

※画像はイメージです

1.玉山公/無題[立体・焼物] 2.富澤富士子/無題[織物] 3.八重樫季良/無題 4.昆弘史/人 5.佐々木早苗/無題

ご来場のお客様へのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のことをお願いします。



検温実施中



記入のお願い



※混雑状況によっては、入場人数を制限します。 ※体調に不安のある方は、来場をご控えください。

同時開催

石鳥谷フラッグアート

(主催:石鳥谷中央通り商店街振興会)
石鳥谷中央通り商店街が町を元気にしようと始めた、花北青雲高校の生徒作品フラッグで飾る事業で、2021年は「石鳥谷フラッグアート」として、ルンビニーアートによるフラッグも飾っています。道ゆく人が足を止め、まちが賑やかになるよう企画したものです。

旅するピアノ

(主催:花巻ロータリークラブ)
小林覚さんの作品をラッピングしたピアノを展示。ストリートピアノは誰でも弾けるピアノとして全国各地、世界中で話題になっています。「旅するピアノ」は本美術展展示後にストリートピアノとして花巻空港などで展示予定です。